

(目的)

- ・インターネットにおいて、ウェブの利用は、広く社会に対し情報を発信する効果的な手法の一つとして用いられています。
- ・国立大学法人総合研究大学院大学（以下「本学」といいます。）では、本学の教育、研究又は、事務における情報の公開や発信を円滑にする目的で、ウェブホスティングサービスを教職員及び、学生に対して提供します。
- ・ただし、インターネットによる情報の公開や発信は、ルールやマナーを守って行わなければ、他の多くの利用者に迷惑をかけるだけでなく、本学や利用者本人の社会的信用を失わせる原因となる可能性があります。
- ・ここでは、本学が提供するウェブホスティングサービスを利用するにあたり、利用者が守らなければならないことについてガイドラインを示します。

(対象者)

- ・本学のウェブホスティングサービスを利用するすべての利用者を対象とします。
- ・ウェブホスティングサービスを利用してウェブページの公開を行う者及び公開されたウェブページにアクセスして内容の書き込みや編集等を行う者を利用者として扱います。
- ・公開されたウェブページにアクセスして情報を閲覧する者を閲覧者とし、利用者とは区別します。

(利用申請について)

- ・利用者として、本学のウェブホスティングサービスを利用してウェブページを公開したい場合には、本学の認証ポータルよりアカウント（SCID）を取得してください。また、このIDをウェブページ作成におけるログイン用IDとして利用します。

- ・次に掲げる事項が発生する場合には、このガイドラインの最後に記す窓口に必ず届け出て下さい。

- 一. ウェブホスティングサービスの利用開始及び利用停止
- 二. 申請内容の記載事項変更
- 三. ウェブホスティングサービスの割り当てリソース変更
- 四. UPKI イニシアティブの提供するサーバ証明書を総研大を通じて申請する場合

- ・申請書はウェブサーバ毎に必要です。複数のウェブサーバを利用したい場合には、その都度申請を行ってください。

- ・申請を受理後、本学にて審査を行います。申請内容によっては受理できない場合があります。

- ・申請が受理され、利用開始が許可されてから、利用を開始できます。

(ウェブホスティングの割り当てリソース)

- ・利用者は、提供されたサーバ上のソフトウェア、リソースが利用できます。サーバ上で提供するソフトウェアは、アップデートを含め本学がメンテナンスを行います。

- 一. ウェブサーバ：Apache
- 二. 保存領域：3GB
- 三. スクリプト言語：PHP
- 四. データベース：MySQL

- ・申請時に割り当てられた保存領域で不足する場合は、利用者は最大12GBまで保存領域の追加を申請することができます。

- ・保存領域は、専攻、各センター、図書館等の所属単位にて管理を行います。ただし、研究科や特別教

育プログラム等にて利用するなど、所属単位を超えた利用を希望する場合には、申請の際に申し出てください。

- ・保存領域に収める利用者のデータは、利用者が責任をもって管理、バックアップを行ってください。

(ウェブホスティングサービス利用に係る全般的な注意事項)

- ・ウェブホスティングサービスは、本学が利用者に対して情報の公開や発信を行うために提供するサーバ機能です。利用者が閲覧者に公開する情報やリンク先、リンク元の情報について、本学が保証することはありません。

- ・ウェブサーバの主体的な責任者として、利用者は、ガイドラインやポリシー等を定め公開する情報の管理や、著作権の取り扱い等を適切に行ってください。

- ・本学は、ウェブホスティングサービスの運用にあたり、コンピュータウィルスの削除の目的によるファイルのスキヤニング及び通過するリクエストやコンテンツのスキヤニングを実施します。このため、ファイルの削除やコンテンツの送受信の停止が発生することがあります。

- ・本学の実施するスキヤニングやフィルタリングにより、すべてのコンピュータウィルスや不正なアクセスが停止できるわけではありません。また、スキヤニングやフィルタリングは中断・中止することもあります。

- ・利用者のウェブサーバは、本学が提供するサーバにおいて、いわゆるバーチャルホストの方式にて集積され、サーバ処理は共有されます。

- ・本学は、ウェブホスティングサービスの継続的な運用に努めますが、アクセスやサーバの状況等により、パフォーマンスの急激な低下や停止が発生する場合があります。コンテンツ配信ができないことについて、本学は責任を持ちません。

(禁止行為)

- ・ウェブホスティングサービスを利用するにあたり、次の各号に掲げる行為を行って拝見ません。

- 一 法令及びそれに準ずる条例、規定に違反する行為
- 二 ウェブホスティングサービスの円滑な運用を妨げる行為
- 三 ウェブホスティングサービスに対する不正な運用又はそれを助ける行為
- 四 他の利用者の権利を侵害する行為
- 五 他の利用者の業務又は作業を妨害する行為
- 六 公序良俗及び一般常識に反する行為
- 七 商業的行為や営利を目的とする行為
- 八 利用資格の貸与・譲渡など本人以外の者に利用を許す行為
- 九 その他本学が不適切と判断する行為

- ・先に掲げた禁止行為が疑われる等の場合に対し、本学がその運営あるいは社会的責任を果たす目的において、利用者のウェブサーバについての証拠の取得、保存、点検及び分析を行うことがあります。利用者はその趣旨を理解の上、ウェブホスティングサービスに関するモニタリングが実施される場合もあることに同意し、またその認識の上で利用して下さい。

- ・先に掲げた禁止行為が確認された場合、本学は、利用者に事前の通告をすることなく、登録情報の削除、利用の取り消しを含めた措置を講ずることができるものとします。また、利用者が実在しない場合や誤りが見つかった場合は、登録を停止することがあります。これらの措置に関する質問や苦情は受け付けません。

- ・ウェブホスティングサービスの利用については有効期限を設定します。ただし有効期限内にウェブホ

스팅サービス継続利用の申請を行うことで継続して使用できるものとします。一方、本学が指定する期日までに利用の意志を表明しない場合は利用の停止を承認したものとします。

・ウェブホスティングサービスは、本学により事前に通知されることなく、変更・一時的に中断あるいは終了することがあります。また、本学はウェブホスティングサービスの変更・中断・終了により生じた損害について責任を負いません。ただし、全てのサービスを終了する場合には、相当の周知期間をもって利用者に通知するものとします。

・本学は利用者のウェブサーバについて、大学のウェブサイトや出版物にリンク先サイトとして提示するなど、申請された情報を活用することがあります。

・このガイドラインに示すものの他、ウェブホスティングサービスの運用に関し必要な事項は、本学の関係者が協議の上、別途定めること、及び変更することがあります。

(相談窓口)

・利用者は、登録の抹消、緊急時の対応および本ガイドラインの内容を超えた対応が必要とされる場合や、本ガイドラインの内容について不明な点および質問がある場合は、次のウェブホスティングサービス担当者に相談して下さい。

総合研究大学院大学

情報基盤センター

ウェブホスティングサービス担当

Email: consult_sc@ml.soken.ac.jp

ウェブホスティングサービス：申請書（概略）

（１）ウェブホスティングサービス利用（開始・変更・停止）申請書

申請者（利用者）：（対象者：本学の教職員・学生）
照会先：（利用者の所属する専攻・所属の長）
ウェブサーバ名称：
利用目的：

（２）ウェブホスティングサービス拡張申請書

利用許可番号：
リソース増加の種類：
利用目的：

（３）UPKIサーバ証明書申請

利用許可番号：
TSV記載事項：